

# 石角完爾さん 新刊出版記念サイン会

ブラックマンデー再来以上の日本国债暴落か？S&Pに続いてムーディーズも格下げへ！

「みんなが知らないうちに買っている 早くも3刷決定

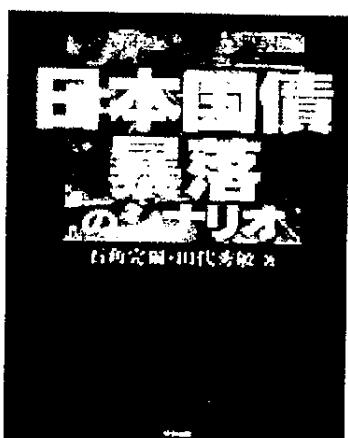
「日本国債暴落のシナリオ」(中経出版刊)

主催：紀伊國屋書店 NY 店

日時： 2011年3月5日(土) 午後2時～

場所: 155 West 70<sup>th</sup> St #8H (地下鉄 1,2,3 72 丁目駅徒歩1分)

此卷之行文，筆氣雄渾，無愧于前人。其書卷之題，亦皆有深意。



[内容情報]

経済大国の没落は、超低金利の後に起きてきた。

国債暴落の予兆は、いたるところに現れている。

[目次から]

第1章 日本国債がデフォルトする日(世界の投資家は、日本国債をどのように見ているか; 国債とは何か—「国民一人ひとりの借金」であることを日本人は自覚しているか)(ほか)

第2章 日本国債を買う人がいなくなる！（日本国債の「格付け低下」で、投資家が買わなくなる・仕方なく日本国債に投資してきた「金融機関」が買われなくてよい）

第3章 日本から中国への「マネーシフト」が起きる！（日本国債は、国際金融情勢と無縁ではない；米国・欧州・日本は「金欠」、中国は「金余り」ほか）

第4章 日本国債の暴落で、私たちの生活はどうなるか(国債暴落で、日本国民の生活はどう変わるか; 国債暴落で、円安になるとどうなるか ほか)

第5章 日本国債の暴落に備えて、何をすればいいか（「日本国債は大丈夫」という主張に惑わされるな；国債暴落に備えて、資産をどのように守るか（ほか）

### [著者紹介情報]

石角完爾「イッズミカンヅル」

1947年生まれ。京都大学法学部卒業。通産省勤務を経て、ハーバード大学でロースクール修士となり、ウォール街の法律事務所シャーマン・アンド・スターング法律事務所勤務を経て帰国。現在は、千代田国際経営法律事務所の代表として国際弁護士として活躍。スウェーデン在住。

## コッチの橋は近いぞ

### クイーンズボロー・ブリッジ



コッチ元市長

ねいじにいた。クイーンズの世論調査では意見が二分しているが、市議会では賛成の議員が多く、承認される見通し。

名称変更については、ブ

ラン橋と共に、名前はそのままですべきとの声明を発表。

同議員は採決まで変更

止の運動を続けるとい

う。

市内には個人名を使つた

橋や通りは多く、ジョー

ド・コッチ・クイーンズボ

ー・ブリッジ」とする案

について公聴会などが終

了、数週間以内にユーリ

・スティン・クイン市議

長が、サイモン＆ガーフ

ィネティ橋などがある。

（西4丁目6-5番地）

（西4丁目6-5番地）